

中小企業信用保険法第2条第5項第5号の規定による 認定申請書(口)

令和 年 月 日

川西市長 あて

申請者 所在地 _____

会社名/屋号 _____

代表者役職・氏名 _____

私は、表に記載する業を営んでいるが、下記のとおり、主要原材料である原油及び石油製品(以下「原油等」という。)の価格の上昇等により、経営の安定に支障が生じておりますので、中小企業信用保険法第2条第5項第5号の規定に基づき認定されるようお願いいたします。

(表)

表には営んでいる事業のうち指定業種に属するもの(日本標準産業分類の細分類番号と細分類業種名)を全て記載。当該業種が複数ある場合には、その中で、最近1年間で最も売上高等が大きい事業が属する業種を左上の太枠に記載。

記

事業開始年月日 _____ 年 _____ 月 _____ 日

原油等の仕入単価の上昇 (認定条件: 20%以上)

$$\frac{E}{e} \times 100 - 100 \quad \text{指定業種に係る上昇率} \quad \%$$

E: 原油等の最近1か月間における平均仕入れ単価

(_____ 年 _____ 月) 指定業種に係る平均仕入れ単価 _____ 円

e: Eの期間に対応する前年1か月間の平均仕入れ単価

(_____ 年 _____ 月) 指定業種に係る平均仕入れ単価 _____ 円

原油等が売上原価に占める割合 (認定条件: 20%以上)

$$\frac{S}{C} \times 100 \quad \begin{matrix} \text{指定業種に係る依存率} & \% \\ \text{企業全体に係る依存率} & \% \end{matrix}$$

最近1か月間における全体の売上原価に占める指定業種の売上原価の割合 _____ %

C: 申込時点における最近1か月の売上原価

(_____ 年 _____ 月) 指定業種に係る売上原価 _____ 円

企業全体に係る売上原価 _____ 円

S: Cの売上原価に対応する原油等の仕入額

指定業種に係る売上原価 _____ 円

企業全体に係る売上原価 _____ 円

製品等価格への転嫁の状況 (認定条件: P > 0)

$$\frac{A}{B} - \frac{a}{b} = P \quad \begin{matrix} \text{指定業種に係る転嫁の状況 } P = \\ \text{企業全体に係る転嫁の状況 } P = \end{matrix}$$

A: 申込時点における最近3か月間の原油等の仕入額

(_____ 年 _____ 月 ~ _____ 年 _____ 月) 指定業種に係る仕入額 _____ 円

企業全体に係る仕入額 _____ 円

a: Aの期間に対応する前年3か月間の原油等の仕入額

(_____ 年 _____ 月 ~ _____ 年 _____ 月) 指定業種に係る仕入額 _____ 円

企業全体に係る仕入額 _____ 円

B: 申込時点における最近3か月間の売上高

(_____ 年 _____ 月 ~ _____ 年 _____ 月) 指定業種に係る売上高 _____ 円

企業全体に係る売上高 _____ 円

b: Bの期間に対応する前年3か月間の売上高

(_____ 年 _____ 月 ~ _____ 年 _____ 月) 指定業種に係る売上高 _____ 円

企業全体に係る売上高 _____ 円

本認定の際には個人経営者の場合は確定申告書の写し、法人経営者の場合は謄本が必要です。

認定書

[番号] _____ 令和 _____ 年 _____ 月 _____ 日

申請のとおり、相違ないことを認定します。

(注)信用保証協会への申込期間: 令和 _____ 年 _____ 月 _____ 日から令和 _____ 年 _____ 月 _____ 日まで

川西市長 越田 謙治郎

(認定権者記載欄)

* 本認定とは別に、金融機関及び信用保証協会による金融上の審査があります。